

## 調査結果（問6の小学校区別）

### 十日町市第2次学区適正化方針に関するアンケート調査について（小学校区別結果）

令和3年11月11日

問6 あなたの居住地区での小・中学校（問2で選択した学校区）の学区再編（学校統合）についてお尋ねします。

#### 【小学校】

#### ■全体（n=1,315）

- 「不要」が913件（69.4%）と最も多い。
- 一方、「必要」が294件（22.4%）で、「懸念事項が解決すれば必要」が74件（5.6%）で合わせて368件（28.0%）であった。

（所見）

- 学区再編計画において、自校が再編対象となっていない学校区や、再編対象であっても受け入れる学校区では、「不要」の回答が多い。保護者が自校の再編を意識していないことがうかがえる。
- 再編対象である吉田小学校、鑑島小学校、水沢小学校、馬場小学校、上野小学校及び橘小学校区では、半数以上が「必要」と回答しており、再編を必要と考えている保護者が多いことがうかがえる。
- 再編される学校区である飛渡第一小学校区では、半数以上が「不要」と回答しており、再編を不要と考えている保護者が多いことがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか

（単一回答）

	区分	全体		内未就学児のみ	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	必要	294	22.4	59	20.5
2	下記の懸念事項が解決されれば必要	74	5.6	19	6.6
3	不要	913	69.4	207	71.9
4	無回答	34	2.6	3	1.0
	合計	1,315	-	288	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の中学校はどちらになりますか

(1)-2及び(1)-3の調査結果については、各学校区に記載（次ページから掲載）

＜注記＞

各学校区の調査結果を確認するに当たって、次の点についてご留意ください。

- ① (1)-3の設問は、学区を再編する場合の相手校を尋ねる趣旨であったが、「再編対象」の語義があいまいであったため、「自校に受け入れる再編」を意識した回答と「統合する相手校」を意識した回答が混在したことがうかがえる。
- ② 当アンケートの記述部分については、できる限り回答者の原文を忠実に掲載した。ただし、明らかな誤字脱字の訂正、有効な補足の追加（括弧書き）、個人が特定される記述又は不穏当な表現のある記述の削除等の修正は、文意を損ねない範囲で行ったものである。

## ■十日町小学校区（n=142）

- 「不要」が123件（86.6%）と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて17件（12.0%）である。

（所見）

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の86.6パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の**小学校**について、学区再編が必要だと思いますか

（単一回答）

		十日町小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	15	10.6	2	7.4
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	2	1.4	0	0.0
	3	不要	123	86.6	25	92.6
	4	無回答	2	1.4	0	0.0
		合計	142	100.0	27	100.0

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

1 学年で2クラス以上あるのか
児童数が少なくなり、いずれ必要と思われる

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
（単一回答）

区分	回答数	割合(%)
東	8	47.1
十日町	5	29.4
中条	1	5.9
飛一	1	5.9
全て	1	5.9
未記入	1	5.9
(計)	17	-

## ■中条小学校区 (n=101)

- 「不要」が56件（55.4%）と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて41件（40.6%）である。

(所見)

- 当該校は、学区再編計画において飛渡第一小学校の再編先学校になっている。回答者の55.4パーセントが学区再編を不要と回答しているが、必要とする回答も40.6パーセントあり、再編を不要と考えている保護者が多いものの、必要と考えている保護者も少なくないことがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に中条小学校が含まれる回答が58.5パーセントあり、飛渡第一小学校を含めて中条小学校を中心とした再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。また、未記入の回答も22パーセントあり、再編対象校を決めかねている保護者も一定数いることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、学区再編が必要だと思いますか

(単一回答)

		中条小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	36	35.6	6	33.3
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	5	5.0	1	5.6
	3	不要	56	55.4	11	61.1
	4	無回答	4	4.0	0	0.0
		合計	101	-	18	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

人数が少なくなる
通学の問題や、学童の人数制限、低学年の長期休みの利用の必要性の見通し
居住する各地域とのつながりや連携
各地域で小学校がなくなることでの活気がおちてしまうことが少しでも解消したい（各学校の1学年ごとの生徒が激減するとその限りでもないと思うが）小学校のうちは少人数でも各地域にあるのもよいのではと考える（手厚い指導）

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
中条	23	56.1
飛一	7	17.1
中条・飛一	1	2.4
飛一・東	1	2.4
未記入	9	22.0
(計)	41	-

## ■東小学校区（全中学校区）(n=144)

- 「不要」が110件（76.4%）と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて29件（20.2%）である。

(所見)

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の76.4パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に東小学校が含まれる回答が37.9パーセントあり、十日町小学校が含まれる回答が20.6パーセントあるものの、東小学校を中心とした再編を意識している保護者が少なくないことがうかがえる。また、未記入の回答も34.6パーセントあり、再編対象校を決めかねている保護者も一定数いることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか

(単一回答)

		東小（全中学校区）	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	23	16.0	5	13.5
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	6	4.2	3	8.1

	3	不要	110	76.4	29	78.4
	4	無回答	5	3.5	0	0.0
		合計	144	-	37	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

ひとクラス 25 人以下になるようなら
それぞれの合意があればと思う
学校までの距離が遠くなるので心配。スクールバスの運用が必要
中学校が十中と中条中に分かれるのが反対です。
人、予算の都合で決定されると思うので、どちらでもかまいません
通学手段

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
東	11	37.9
十日町	5	17.2
西	1	3.4
西又は十日町	1	3.4
人数の少ない小学校	1	3.4
未記入	10	34.6
(計)	29	-

## ■飛渡第一小学校区 (n=10)

- 「不要」が6件(60.0%)と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて3件(30.0%)である。

(所見)

- 当該校は複式学級校であり、学区再編計画において中条小学校に再編される学校になっている。回答者の60パーセントが再編を不要と回答しているが、必要とする回答も30パーセントあり、全体として再編を不要と考えている保護者が多いものの、必要と考えている保護者も少なくないことがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、全員が再編対象校を中条小学校と回答しており、保護者は中条小学校との再編を考えていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		飛一小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	3	30.0	1	100.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	0	0.0	0	0.0
	3	不要	6	60.0	0	0.0
	4	無回答	1	10.0	0	0.0
		合計	10	-	1	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

(該当なし)

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
中条	3	100.0
未記入	0	0.0
(計)	3	-

## ■川治小学校区 (n=161)

(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、学区再編が必要だと思いますか

- 「不要」が151件 (93.8%) と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて8件 (4.9%) である。

(所見)

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の 93.8 パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。

(単一回答)

		川治小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	6	3.7	0	0.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	2	1.2	1	2.8
	3	不要	151	93.8	35	97.2

4	無回答	2	1.2	0	0.0
	合計	161	-	36	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

新入生の人数が今年は更に減少していた

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
川治	7	87.5
西	1	12.5
(計)	8	-

## ■吉田小学校区 (n=26)

- 「必要」が19件 (73.1%) と最も高く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせると23件 (88.5%) である。
- 「不要」は、1件 (3.8%) である。

(所見)

- 当该校は複式学級校であり、学区再編計画において鑑島小学校の再編先学校になっている。回答者の73.1パーセントが再編を必要と回答しており、全体として保護者は再編を必要と考えていることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に吉田小学校が含まれる回答が47.8パーセントあり、鑑島小学校が含まれる回答が52パーセントあることから、吉田小学校と鑑島小学校の再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		吉田小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	必要		19	73.1	5	71.4
2	下記の懸念事項が解決されれば必要		4	15.4	1	14.3
3	不要		1	3.8	1	14.3
4	無回答		2	7.7	0	0.0
	合計		26	-	7	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

教育県、長野のように明確な教育ビジョンが示されていれば。ただの数の問題や、効率、表面的な「こどものため」の理由が多く、具体的な教育ビジョンなき再編に見える
合併した際の小学校の設置場所
安心、安全な登下校の体制
学校が遠くなることにより通学、登下校が心配。統合に向けての話し合い等どうなるのか

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
吉田	8	34.8
鑑島	7	30.4
吉田又は鑑島	3	13.0
鑑島・千手・上野・橘	1	4.3
鑑島（及び千手又は南中区の小学校）	1	4.3
十日町	1	4.3
未記入	2	8.7
(計)	23	-

## ■鑑島小学校区 (n=36)

- 「必要」が19件（52.8%）と最も高く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせると27件（75.0%）である。
- 「不要」は、9件（25.0%）である。

(所見)

- 当該校は複式学級校であり、学区再編計画において吉田小学校に再編される学校になっている。回答者の75パーセントが再編を必要と回答しており、全体として保護者は再編を必要と考えていることがうかがえる。ただし、「下記の懸念事項が解決されれば必要」との条件付きの回答が22.2パーセントあることから、再編を慎重に進める必要があると考えている保護者が一定数いることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に吉田小学校が含まれる回答が40.7パーセントあり、鑑島小学校が含まれる回答が33.3パーセントあることから、吉田小学校と鑑島小学校の再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。また、未記入の回答も29.6パーセントあり、再編対象校を決めかねている保護者も一定数いることがうかがえる。



(1)-1 あなたの居住地区の**小学校**について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		鑑島小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
	1	必要	19	52.8	5	83.3
	2	下記の懸念事項が 解決されれば必要	8	22.2	0	0.0
	3	不要	9	25.0	1	16.7
	4	無回答	0	0.0	0	0.0
		合計	36	-	6	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

複式で困ることがあったため
地域に必ず学校を置いてほしい
登下校時の安全の確保
スクールバス
小中一貫校または新校舎
加速度的に進んでいる部活動を学校から切り離す方針が進んでいる今、中学校も1学年1学級の方針で全く問題ないと思います。そもそも平成20年代に市は小中一貫教育を推進しはじめ現在も同じ方針であり、前回の学校再編をやった時と同様、中学校を中心とした地域、小学校、小中一貫教育という部分を基本として学校の再編を考えるべきであると思います。人間づくりというもっとも大事な部分をうまくごまかして学力の均一化というのを表面的な武器にして、お金がないという理由をうまくぼかしている印象を強く受けています。
通学方法
どちらに行っても地域的に問題あり。吉中に小2つを付けるのがベスト

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合 (%)
吉田	9	33.3
鑑島	7	25.9
鑑島・吉田	2	7.4
千手	1	3.7
未記入	8	29.6
(計)	27	-

## ■下条小学校区 (n=68)

- 「不要」が47件 (69.1%) と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて21件 (30.8%) である。

(所見)

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の69.1パーセントが再編を不要と回答しているが、必要とする回答も30.8パーセントあり、再編を不要と考えている保護者が多いものの、必要と考えている保護者も一定数いることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に中条小学校が含まれる回答が42.9パーセントあり、下条小学校が含まれる回答が38.1パーセントあることから、中条小学校と下条小学校の再編を意識している保護者も多いことがうかがえる。また、未記入の回答も23.8パーセントあり、再編対象校を決めかねている保護者も一定数いることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか

(単一回答)

		下条小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	12	17.6	3	20.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	9	13.2	2	13.3
	3	不要	47	69.1	10	66.7
	4	無回答	0	0.0	0	0.0
		合計	68	-	15	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

登校手段
子供の送り迎えの充実
登校について
小中一貫校にしてまだ数年しか経っていない。校舎や設備が無駄になる。
地域とのつながり、小中一貫の利点を活かせること
通学不自由、小中一貫モデル校
登下校のしかた（距離が遠くなる場合）。いじめ等の発生する可能性。きめ細かな把握ができるのか？体操着の変化なのか、今までのでいいのか？
登校時の交通手段の安全性（特に冬季）
通学手段について（決まった登下校時間じゃない時は、スクールバスが出たとしても乗れないのではないかと心配です。）

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
中条	8	38.1

下条	7	33.3
中条・下条	1	4.8
未記入	5	23.8
(計)	21	—

## ■水沢小学校区 (n=107)

(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、学区再編が必要だと思いますか

- 「必要」が56件（52.3%）と最も多く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせると68件（63.5%）である。
- 「不要」は、35件（32.7%）である。

(所見)

- 当該校は、学区再編計画において馬場小学校の再編先学校になっている。回答者の63.5パーセントが再編を必要と回答しているが、不要とする回答も32.7パーセントあり、再編を必要と考えている保護者が多いものの、不要と考えている保護者も一定数いることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に水沢小学校が含まれる回答が51.5パーセントあり、馬場小学校が含まれる回答が36.9パーセントあることから、水沢小学校を中心に馬場小学校を含めた再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。

(単一回答)

		水沢小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	56	52.3	8	32.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	12	11.2	3	12.0
	3	不要	35	32.7	12	48.0
	4	無回答	4	3.7	2	8.0
		合計	107	—	25	—

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

子供がとてま少なくれば
再編した場合の子供へのメリット、デメリットがよく分からない。人口上というのは分かりますが
児童・生徒の人数だけでなく、学校のある地域との関わり方を見直すこと
今までの各地域や学校における風潮や文化が、統合する事で上手く織り合えるのが不安な所
人数が少なくなるから
新しい学校区を考えた上で、それまで既存利用はないのか
小学校6年間、クラス替えがないと、友人関係の幅が広がることが少なくなり、コミュニケーション能力が不足しそう
水沢地区のみの学校

冬期の通学手段（遠方からの児童ら）スクールバスなどがあるのか？
小規模校側の地域の理解が得られればよい。
馬場小がOKならば

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
水沢	33	48.5
馬場	23	33.9
水沢・馬場	1	1.5
馬場・水沢	1	1.5
未記入	10	14.7
(計)	68	-

## ■馬場小学校区 (n=27)

● 「必要」が17件 (63.0%) と最も多く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせて23件 (85.2%) である。

● 「不要」は、4件 (14.8%) である。

(所見)

● 当該校は複式学級校であり、学区再編計画において水沢小学校に再編される学校になっている。回答者の85.2パーセントが再編を必要と回答しており、全体として保護者は再編を必要と考えていることがうかがえる。ただし、「下記の懸念事項が解決されれば必要」との条件付きの回答が22.2パーセントあることから、再編を慎重に進める必要があると考えている保護者も一定数いることがうかがえる。

● (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校を水沢小学校とする回答が78.3パーセントあり、水沢小学校を中心とした再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		馬場小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	17	63.0	6	66.7
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	6	22.2	1	11.1
	3	不要	4	14.8	2	22.2

4	無回答	0	0.0	0	0.0
	合計	27	-	9	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

再編学校へ通うための安全な通学路や交通手段。廃校になる学校の学童・生徒に対する心のケア。
通学バスの確保（絶対に必要）
・保護者、地域の考え方、意見がまとまれば良い ・現状で統合されなくても不都合は感じられない（先生はたいへんかもしれませんが、）
スクールバスの利用
統合後の1学級当たりの人数が多くなり（35人前後）馬場小児童は対応できるか不安。統合後2年程は30人超のクラスは2学級にする等の対応を希望
中学へ通学する前に、小学校同士の交流を多くしてもらいたい

(1)-3 (1)-1で「1必要」又は「2下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか（単一回答）

区分	回答数	割合(%)
水沢	18	78.3
馬場	4	17.4
未記入	1	4.3
(計)	23	-

## ■西小学校区（n=161）

- 「不要」が150件（93.2%）と最も多い。
  - 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて9件（5.5%）である。
- (所見)
- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の93.2パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか（単一回答）

		西小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	7	4.3	3	7.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	2	1.2	1	2.3
	3	不要	150	93.2	39	90.7

	4	無回答	2	1.2	0	0.0
		合計	161	-	43	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

バス通学等が必要になる児童が出てくるのではないか（学校が遠いため）
昔に作られた学区なので近い学校にいけるようにしてほしい（50年前）わざわざ遠い所に行きたくないもしくは希望性にしてほしい

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか（単一回答）

区分	回答数	割合(%)
西	5	55.6
十日町	2	22.2
未記入	2	22.2
(計)	9	-

## ■千手小学校区（n=79）

- 「不要」が59件（74.7%）と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて17件（21.5%）である。

（所見）

- 当該校は、学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の74.7パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に千手小学校が含まれる回答が35.3パーセントあるが、上野小学校が含まれる回答が52.9パーセント、橘小学校が含まれる回答が35.3パーセントあることから、上野小学校と橘小学校を含めた再編を意識している保護者が少なくないことがうかがえる。また、未記入の回答も23.5パーセントあり、再編対象校を決めかねている保護者も一定数いることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか（単一回答）

		千手小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	17	21.5	2	18.2

	2	下記の懸念事項が解決 されれば必要	0	0.0	0	0.0
	3	不要	59	74.7	8	72.7
	4	無回答	3	3.8	1	9.1
		合計	79	-	11	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

(該当なし)

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
千手	4	23.5
上野	3	17.6
上野・橘	3	17.6
千手・上野・橘	2	11.8
川西(千手・上野・橘)	1	5.9
未記入	4	23.5
(計)	17	-

## ■上野小学校区 (n=40)

- 「必要」が24件(60.0%)と最も高く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせると32件(80.0%)である。
- 「不要」は、8件(20.0%)である。

(所見)

- 当該校は複式学級校であるが、学区再編計画において橘小学校の再編先学校になっている。回答者の80パーセントが再編を必要と回答しており、全体として保護者は再編を必要と考えていることがうかがえる。ただし、「下記の懸念事項が解決されれば必要」との条件付きの回答が20パーセントあることから。再編を慎重に進める必要があると考えている保護者も一定数いることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に上野小学校が含まれる回答が50.1パーセントあり、橘小学校が含まれる回答が53.2パーセントあることから、上野小学校と橘小学校の再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。また、千手小学校が含まれる回答も18.8パーセントあることから、千手小学校を含めた再編を意識している保護者も一定数いることが認められる。

- (1)-1 あなたの居住地区の**小学校**について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		上野小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	24	60.0	6	66.7
	2	下記の懸念事項が解決 されれば必要	8	20.0	2	22.2
	3	不要	8	20.0	1	11.1
	4	無回答	0	0.0	0	0.0
		合計	40	-	9	-

- (1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

生徒数が多い学校に統合するのではなく、学校周辺の環境や設備等が子供たちの学びにとって最適と思われる場所に統合すべきと思います。
上野小と橘小の再編でなく、千手小も含めた3校での再編にしてほしい
バス通学となると活動に制限がついてしまうため。実際そうでした
登下校の方法（スクールバス）
中、高学年生児の環境変化へのストレス
今後、さらに千手小とも合併することになるかと思うので、何回も合併するのは子どもにとっても親にとっても考えるところがある。今、川西小学校として3校合併とした方がいい
・中学校の再編の影響を受け川西地区の人口は一層減少すると考えられるので上野と橘を合併しても、すぐに複式の心配が出てくるのではないかと思う。
・小学校・中学校がなくなる地区の人口減少が進み地域が衰退する。

- (1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
上野	10	31.3
橘	9	28.1
上野・橘	2	6.3
千手・上野・橘	4	12.5
千手・橘	2	6.3
未記入	5	15.6
(計)	32	-

## ■橘小学校区 (n=32)

- 「必要」が24件（75.0%）と最も多く、「下記の懸念事項が解決されれば必要」と合わせると28件（87.5%）である。



- 「不要」は、4件（12.5%）である。

（所見）

- 当該校は複式学級校であり、学区再編計画において上野小学校に再編される学校になっている。回答者の87.5パーセントが再編を必要と回答しており、全体として保護者は再編を必要と考えていることがうかがえる。
- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校に上野小学校が含まれる回答が53.6パーセントあり、橘小学校が含まれる回答が46.4パーセントあることから、上野小学校と橘小学校の再編を意識している保護者が多いことがうかがえる。また、千手小学校が含まれる回答も21.5パーセントあることから、千手小学校を含めた再編を意識している保護者も一定数いることが認められる。

(1)-1 あなたの居住地区の 小学校 について、学区再編が必要だと思いますか

（単一回答）

		橘小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	24	75.0	4	66.7
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	4	12.5	1	16.7
	3	不要	4	12.5	1	16.7
	4	無回答	0	0.0	0	0.0
		合計	32	-	6	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

橘小学校への通学を希望します。（上野ではなく）
通学路の安全がしっかりと保障されている事。見通しがすごく悪い。
吸収される形でなく、対等に統合すること。
複式学級の解消は最優先だと感じています。

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
（単一回答）

区分	回答数	割合(%)
上野	10	35.7
橘	9	32.1
千手・上野・橘	4	14.3
上野もしくは上野・千手	1	3.6
千手	1	3.6
未記入	3	10.7

(計)	28	-
-----	----	---

## ■田沢小学校区 (n=104)

- 「不要」が90件 (86.5%) と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて9件 (8.7%) である。

(所見)

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の86.5パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか  
(単一回答)

		田沢小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
	1	必要	8	7.7	2	9.1
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	1	1.0	1	4.5
	3	不要	90	86.5	19	86.4
	4	無回答	5	4.8	0	0.0
		合計	104	-	22	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

通学時間が長くなる

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合 (%)
田沢	1	11.1
水沢	1	11.1
未記入	7	77.8
(計)	9	-

## ■松代小学校区 (n=59)

- 「不要」が49件 (83.1%) と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて7件 (11.9%)

である。

(所見)

- 当該校は学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の83.1パーセントが再編を不要と回答しており、全体として保護者は再編を不要と考えていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の**小学校**について、学区再編が必要だと思いますか

(単一回答)

		松代小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	5	8.5	1	8.3
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	2	3.4	1	8.3
	3	不要	49	83.1	10	83.3
	4	無回答	3	5.1	0	0.0
		合計	59	-	12	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

交通手段、再編対象の学校
松代小→南中ではなく、松代、吉田という様に近隣地域での編成をし、より地域に根ざした教育が地域からも、子への必要と考える。

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
松代	3	42.9
松之山	1	14.3
未記入	3	42.9
(計)	7	-

## ■松之山小学校区 (n=18)

- 「不要」が11件 (61.1%) と最も多い。
- 「必要」「下記の懸念事項が解決されれば必要」は、合わせて6件 (33.4%) である。

(所見)

- 当該校は複式学級校であるが、学区再編計画において再編対象になっていない。回答者の61.6パーセントが再編を不要と回答しているが、必要とする回答

も33.4パーセントあり、再編を不要と考えている保護者が多いものの、必要と考える保護者も一定数いることがうかがえる。

- (1)-3の再編対象の小学校の回答から、学区再編を必要とする回答者のうち、再編対象校を松代小学校とする回答が50パーセントあるが、未記入の回答も50パーセントあり、保護者において再編対象校を松代小学校とするか否か決めかねていることがうかがえる。

(1)-1 あなたの居住地区の小学校について、学区再編が必要だと思いますか

(単一回答)

		松之山小	全体		内未就学児のみ	
		区分	件数	割合(%)	件数	割合(%)
	1	必要	3	16.7	0	0.0
	2	下記の懸念事項が解決されれば必要	3	16.7	1	25.0
	3	不要	11	61.1	3	75.0
	4	無回答	1	5.6	0	0.0
		合計	18	-	4	-

(1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

通学手段がしっかりしているなら
問4-(2) (※)に加え、子供の不安、教師の負担(児童へのケアも含む)が減れば (※: ・切磋琢磨と唱っているが、今の学校教育における順位付けの希薄の中で、何を持って大規模化による切磋琢磨なのか見えない。 ・教師の負担も大規模だと多くなり、更に親から子供に関する相談も希薄化するため教師、親、子とも得しない。)
距離、送迎等の問題 再編によって一緒になった学区それぞれの地域の学びや行事を平等にやらないといけないと思う

(1)-3 (1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか  
(単一回答)

区分	回答数	割合(%)
松代	3	50.0
未記入	3	50.0
(計)	6	-

以上